

題名：横浜労災病院で救命救急病棟や ICU 病棟へ労災保険を使用して入院となった患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

| | |
|---------------------------------|---|
| 研究課題名 (承認番号) | 当院における労働災害患者の実態調査 (2024-30) |
| 当院の研究責任者 (所属) | 首藤 瑠里 救急科 |
| 他の研究機関および 各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の目的 | 当院は勤務者医療の展開を基本方針の一つとして行う労災病院であり、救命救急センターにおいては多数の労働災害患者さんの受け入れを行っています。当院における重症労働災害の実態を調査し、病職歴データや厚生労働省による調査データ等と比較し、今後重症労働災害を減少させていくために介入すべき問題点や改善点を検討します。 |
| 研究の方法 (利用する試料・情報) | 研究デザイン：診療録を用いた単施設後ろ向き観察研究 救急外来で労災保険を使用し救命 ICU 病棟、救命救急病棟、ICU 病棟へ入室となった患者もしくは主病名で死亡となった患者を対象とし、診療録より年齢、性別、現病歴・既往歴・生活歴・職種・治療内容・手術の有無・身体所見・リハビリ介入の有無・入院日数などを集計いたします。 研究実施期間：倫理委員会承認後～ 2028 年 3 月 31 日 |
| 利用する試料・情報の 該当期間 | 2016 年 1 月～ 2024 年 7 月 |
| 試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法 | なし |
| 個人情報の取り扱い | 利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話：045-474-8111(代表) メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者：首藤 瑠里 (所属：救急科) |
| 備考 | |